TAKE CARE OF TacaoF

品名 テイコブボルサ　品番 WSO1

シルバーカー〈スタンダードタイプ〉

品名 テイコブボルサDX　品番 WSO2

取扱説明書

この製品は主として自立歩行できる高齢者が、より安定して歩行できるように補助的に使用するものです。手すり等の固定されたものにつかまらなければ歩行できない方や、介助者がいなければ歩行できない方の使用には適しません。必要に応じて専門家等（福祉用具専門相談員、作業療法士、理学療法士等）に相談し、使用に適しているかどうかを確認のうえ、購入されることをお勧めします。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。また、読まれたあとは大切に保管して下さい。製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポート室へご連絡下さい。

WSO1

WSO2
（袋付き）

目　次

ご使用前の注意 …… 1P
ご使用上の注意 …… 1～2P
お手入れ方法 …… 3P
保管方法 …… 3P
各部の名称と製品仕様 …… 4P
車体の組み立て方・折りたたみ方 … 5P
押し手高さの調節方法 …… 5P
ブレーキの使用方法 …… 6P
座面の使用方法 …… 6P
ワン・ツー・スリー
キャスターの使用方法 …… 7P
小物入れの使用方法 …… 7P
袋の取り付け方（WS02のみ） …… 8P
ブレーキの調節方法 …… 9P
杖立ての使用方法 …… 10P

介護用品総合メーカー

株式会社 幸和製作所

〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1

【カスタマーサポート室】10時～17時（土・日・祝日を除く）

フリーコール 0120-508-058

フリーコール　コーワ　オーコーワ

http://www.kowa-ws.co.jp

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。

転倒や事故防止のため、下記の事項を必ず守って下さい。

ご使用前の注意

⚠警告 下記の場所では絶対に使用しないで下さい。

●バス・電車の中やエスカレータ。　●雨・雪・凍結などで滑りやすい所。

⚠注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

- 加齢等によってこの製品が合わなくなり、危険となる場合があります。屋内の移動が困難になったり、屋外でも短距離の移動が困難になった場合には使用を中止して下さい。またこの製品を使用することが適切かどうかを定期的に専門家等に確認して下さい。
- 組み立てる時は周囲に人がいないことを確認して下さい。
- 組み立て、折りたたみ及び調節は確実に行って下さい。また指などをはさまないように注意して下さい。
- ロックレバーがかかっていることを確認して下さい。ロックレバーがかかっていないと、使用中に折りたたまれることがあり危険です。
- 各部を点検し、特にハンドブレーキと駐車ブレーキの使用時に左右の後輪が確実に固定されること、また解除の際は後輪がスムーズに回転することを確認して下さい。
- ブレーキを解除した時には、後輪がスムーズに回転することを確認して下さい。ブレーキシューが後輪内側に干渉する場合はブレーキの調節をして下さい。（「ブレーキの調節方法」参照）
- ネジなどの緩みがないこと、押し手が固定されていることを確認して下さい。
- タイヤ及びブレーキに磨耗が無いことを確認し、必要に応じて交換などをして下さい。交換する場合はご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポート室へ連絡して下さい。
- ご使用の際は、必ずご自身の体調を確認し、安全に使用できるかどうかを判断して下さい。体調によっては、転倒など思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 坂道・溝・段差のある所、砂・泥・水溜りのある所を通る場合は十分に注意して下さい。
- 交通量の多い所や混雑している所で使用する場合、また夜間に使用する場合は十分に注意して下さい。

ご使用上の注意

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

歩行の時

- 押し手を片手で操作しないで下さい。
- 押し手に寄りかかると車体だけが前へ動き、転倒することがあり危険です。また、押し手に荷物を吊り下げるとバランスを崩し危険です。絶対にしないで下さい。
- 段差や溝などにつまずくと転倒する恐れがありますので注意して下さい。また段差に対して斜めに進入しないで下さい。段差の手前では必ず一旦止まり、十分注意して慎重に越えて下さい。

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

座面に関して

- 座面に座る際は、必ず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認して下さい。
- 立ち座りの際は、車体が動かないことを確認してからゆっくりと身体を動かして下さい。
- 最大使用者体重を必ず守って下さい。

- 分解・修理は弊社サービス員以外行わないで下さい。

⚠注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

歩行の時

- ハンドブレーキを握った状態、及び駐車ブレーキをかけた状態で歩行しないで下さい。
- 車体から離れる時は必ず駐車ブレーキをかけて下さい。また、非常口・消火器・消火栓の前に放置しないで下さい。
- ブレーキは自動車のブレーキとは構造的に違いますので、過信しないで下さい。
- 坂道では駐車しないで下さい。坂道では、たとえブレーキをかけても動く場合があり大変危険です。やむを得ない場合は動かないように十分に注意して下さい。
- 踏切などの溝を越える時は、前輪がはまらないように十分に注意して操作して下さい。
- 座面に人を乗せたまま押さないで下さい。

座面に関して

- 坂道などの斜面では座らないで下さい。
- 浅く座らないで下さい。
- 踏み台として使用しないで下さい。
- 幼児、子供を座面上に立たせないで下さい。また、操作させないで下さい。

カゴ・小物入れに関して

- カゴに10kg以上、小物入れに1kg以上の重さの荷物を入れないで下さい。
- カゴに荷物を入れたままで折りたたまないで下さい。
- 袋（WS02のみ）の中に荷物を入れたまま、袋を取り外して持ち上げないで下さい。
- カゴの中に乳幼児を乗せないで下さい。
- カゴの中に貴重品を入れたまま車体から離れないで下さい。
- 小物入れに貴重品や壊れやすいものを入れないで下さい。

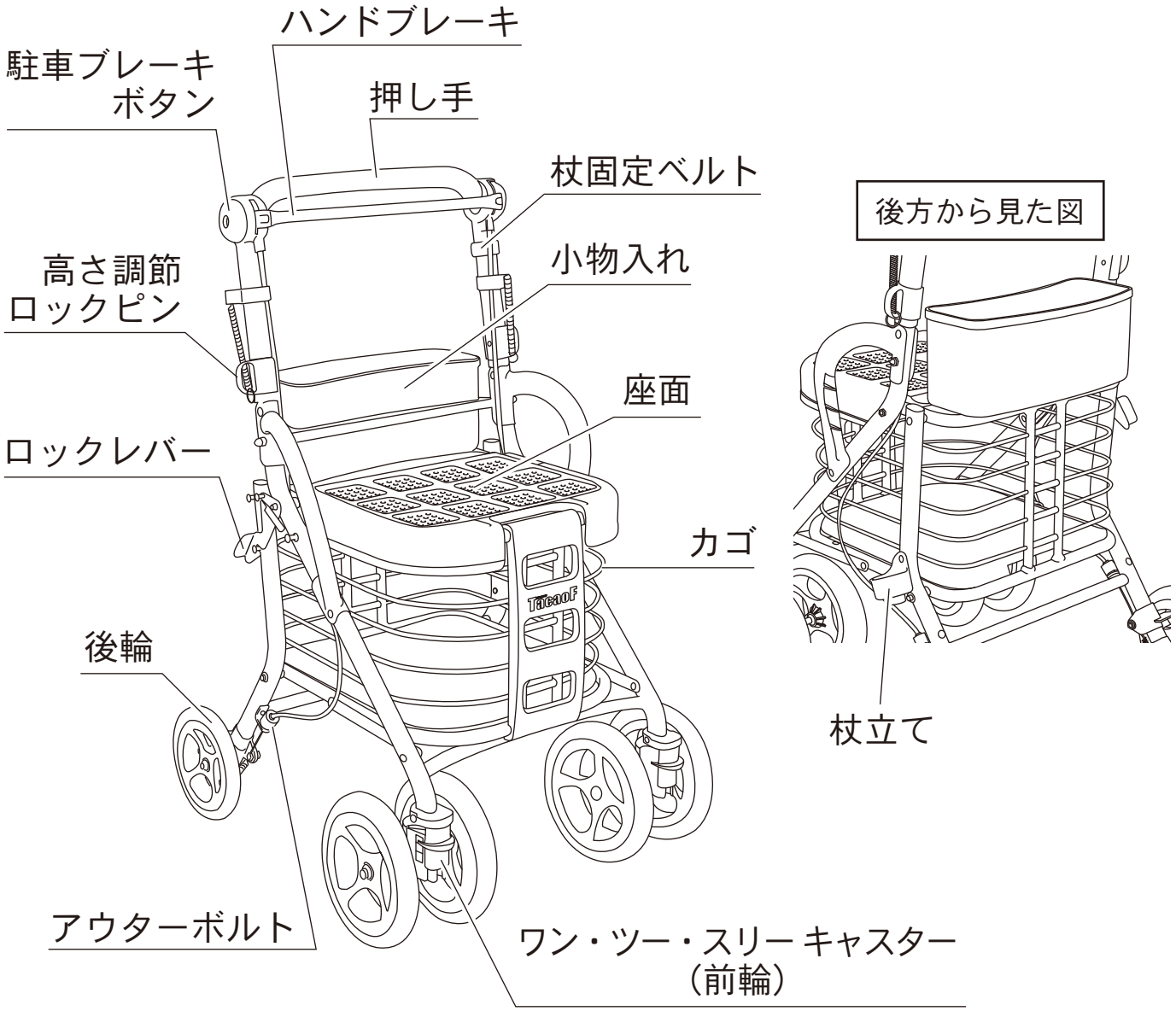
お手入れ方法

- 雨などで濡れた時は、乾いた布で拭き取って下さい。泥やほこりがついた時は、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後乾いた布で拭いて下さい。
- 袋の汚れは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後よく乾かして下さい。
- 塩素系洗剤・シンナー・クレゾールなどは絶対に使用しないで下さい。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。

保管方法

- 屋内で保管して下さい。また、長期間使用しない時は、汚れを落としてから保管して下さい。
- 雨ざらしになる場所、また高温多湿な場所では保管しないで下さい。故障や変形の原因となります。

各部の名称と製品仕様

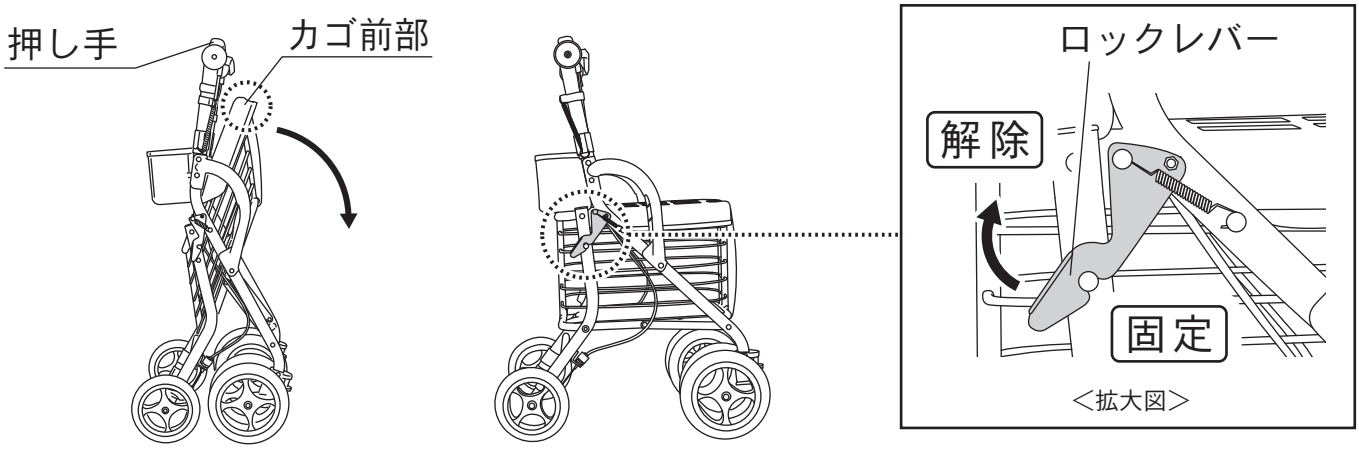


※図はWS01です。

組み立て寸法	幅500×奥行560 ×高さ825～915 (mm)	重 量	WS01	5.4 (kg)
			WS02	5.5 (kg)
折りたたみ寸法	幅500×奥行335×高さ890 (mm)	最大使用者体重		100 (kg)
押し手高さ	825～915 (mm) 4ポジション	カゴの積載荷重		10 (kg)
座面高さ	470 (mm)	小物入れの積載荷重		1 (kg)
座面寸法	幅330×奥行290 (mm)	本体材質		アルミ
カゴ寸法	幅290×奥行340×高さ225 (mm)	車輪材質		ポリプロピレン・EVA
袋寸法(WS02のみ)	幅300×奥行370×高さ240 (mm)	袋材質(WS02のみ)		ポリエステル

※折りたたみ寸法、及び押し手高さは参考数値です。

車体の組み立て方・折りたたみ方



【組み立て方】押し手を持ち、カゴ前部を矢印の方向にさげて下さい。その後、ロックレバーでフレームが固定されたことを確認して下さい。

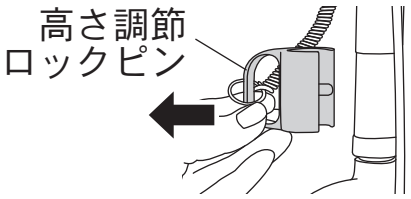
【折りたたみ方】ロックレバーを解除して下さい。その後、押し手を持ち、カゴ前部を引き上げて下さい。

⚠注意

- 周囲に人がいないことを確認してから行って下さい。
- 指などをはさまないように注意して下さい。
- 確実に組み立てられていること、ロックレバーがかかっていることを確認してから使用して下さい。

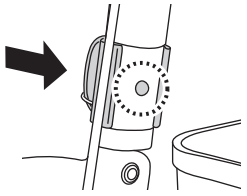
押し手高さの調節方法

1



左右の高さ調節ロックピンを引き抜き、押し手を上下させて、設定したい高さの穴に合わせて下さい。

2



左右の高さ調節ロックピンを外側から差し込んで下さい。反対側の穴からピンが出ていることを確認して下さい。

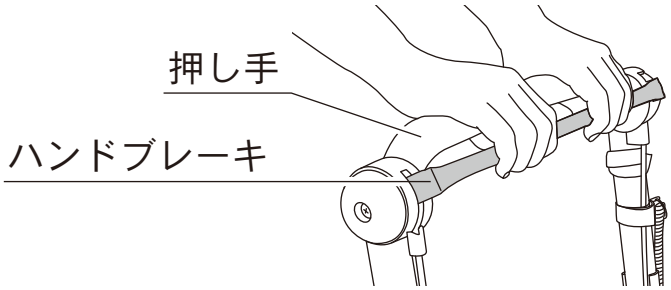
⚠注意

- 高さ調節ロックピンが左右とも同じ位置に差し込んであり、押し手が確実に固定されていることを確認して下さい。
- 指などをはさまないように注意して下さい。

ブレーキの使用方法

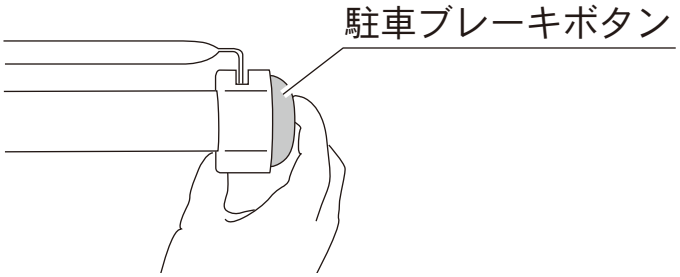
【ハンドブレーキの使用方法】

押し手とハンドブレーキを一緒に握るとブレーキがかかります。
指を離すと解除されます。



【駐車ブレーキの使用方法】

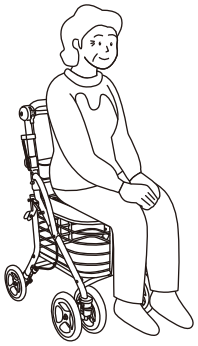
押し手右側の駐車ブレーキボタン（オレンジ色）を押すと、後輪が固定され
駐車ブレーキがかかります。押し手とハンドブレーキを一緒に握ると解除されます。



⚠注意

- 座面に座る時、車体から離れる時は必ず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認して下さい。
- 指などをはさまないように注意して下さい。

座面の使用方法

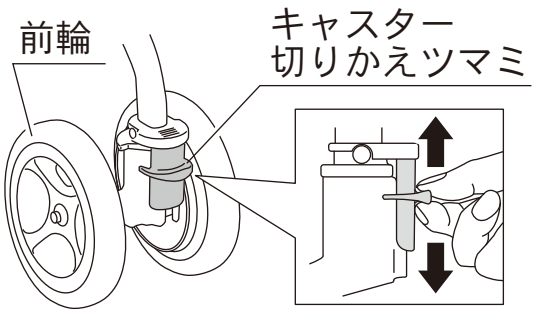


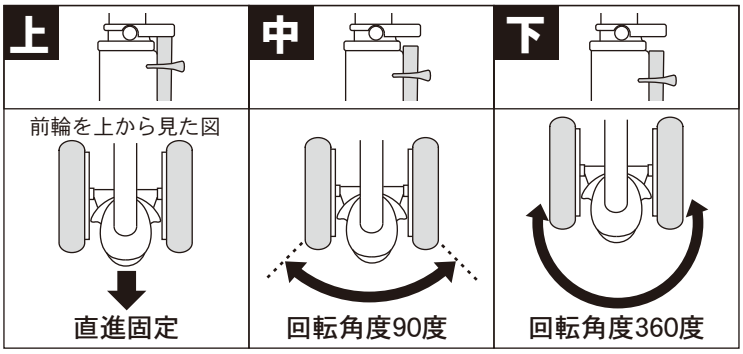
1 駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認して下さい。

2 ロックレバーがかかっていることを確認してから、座面の中央に座って下さい。

ワン・ツー・スリーキャスターの使用方法

前輪の動き方を、お好みに合わせて3段階に設定していただけます。キャスター切りかえツマミを上・中・下に動かして下さい。(設定は、前輪をまっすぐ前に向けた状態で行って下さい。)

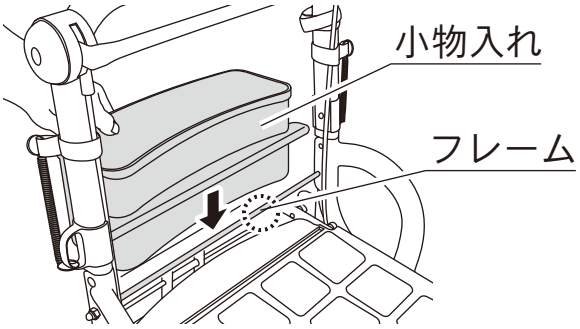




⚠注意

- 左右の前輪のキャスター切りかえツマミが同じ位置にあることを必ず確認して下さい。
- 指などをはさまないように注意して下さい。

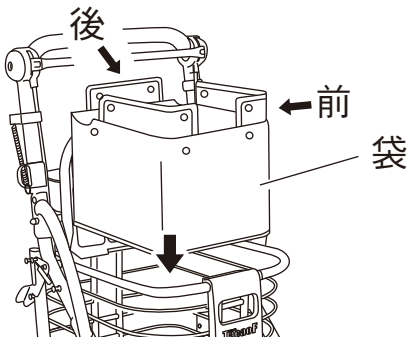
小物入れの使用方法



小物入れは、上へ引き上げると取り外すことができます。取り付けるときは、小物入れの溝をフレームに合わせ、上からしっかり押さえて固定して下さい。

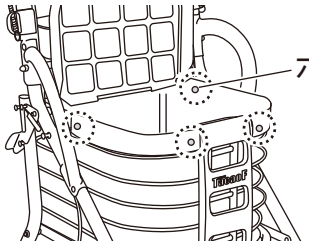
袋の取り付け方（WS02のみ）

1



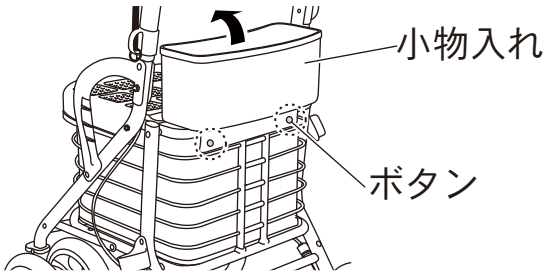
座面を上げ、袋を図の向きにしてカゴの中に入れて下さい。

2



袋の上部をカゴの外へ折り返し、ボタン（４箇所）を留めて下さい。

3

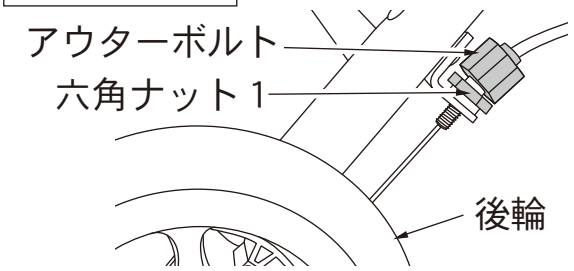


小物入れを矢印方向へ回転させ、同様にボタン（２個所）を留めて下さい。

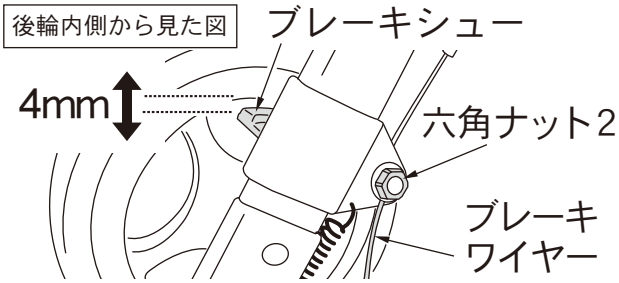
ブレーキの調節方法

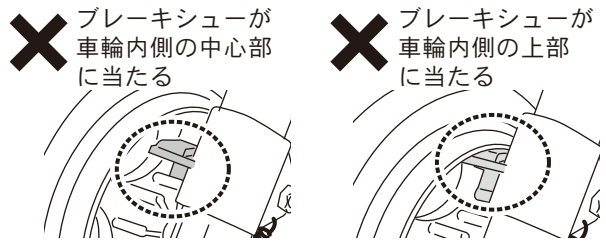
ハンドブレーキの効き方に不都合がある時は、以下の手順で調節して下さい。
アウターボルトは左右にあります。必要に応じてそれぞれを調節して下さい。

後輪外側から見た図



後輪内側から見た図





1 駐車ブレーキを解除して下さい。

2 六角ナット 1 を反時計回りの方向へ回して緩めて下さい。

3 アウターボルトを回して、車輪内側とブレーキシューのすき間を4mm に調節して下さい。

時計回り ⟶ すき間が広がる
反時計回り ⟶ すき間が狭まる

4 アウターボルトを押さえながら、六角ナット 1 を時計回りの方向へ回して締めて下さい。（六角ナット 1 を締める際アウターボルトが回ると、**3** で行った調節がずれてしまいます。）

■上記の手順でブレーキ調節ができない場合

六角ナット 2 を反時計回りの方向へ回して緩め、ブレーキワイヤーをペンチなどで引っぱり、車輪内側とブレーキシューのすき間を4mmに調節して下さい。その後、六角ナット 2 を時計回りの方向へ回して締めて下さい。

※この調節方法は、アウターボルトでの調節ができない場合にのみ行って下さい。
通常の微調節は、上段のアウターボルトでの調節方法で行って下さい。

杖立ての使用方法

押し手に付いている杖固定ベルトで
杖を固定し、杖立てで受けて下さい。

⚠注意
- 杖が確実に固定されていることを確認して下さい。ぐらつきがあると走行中に外れることがあり危険です。

シルバーカー

SGマークが表示されたシルバーカーは安心してお使いいただけます。

SGマークが表示されたシルバーカーは安心してお使いになれますが、万一、消費者の皆様が正常に使用していた時に、製品の欠陥による事故が発生し人身の損害を被った場合には『製品安全協会』がその損害を賠償いたします。
※但し、保証期間は購入後３ヵ年です。

■賠償についてのご注意

生産物賠償責任保険はご購入のシルバーカーそのものが故障しても、その品質について保証するというものではありません。
その製品の欠陥に基づいて発生した事故による人身の損害に対する対人賠償制度です。

■事故の連絡について

事故が発生した日から60日以内に下記にご連絡下さい。

財団法人 製品安全協会
〒110-0012 東京都台東区竜泉２－２０－2　ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL. 03-5808-3300(代表)

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポート室へご連絡下さい。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品を他の方にお譲りになる時は、必ず本書もあわせてお渡し下さい。

TAKE CARE OF TacaoF
http://www.kowa-ws.co.jp